デジタル＆クラフト	Ⅱ：第２セミナー（16：00～16：50）

実施曜日		月曜日
控え室・着替え室		図書室・メディア室・会議室
場所		図書室・メディア室・会議室
対象学年（定員数）		３～６年生（20 人 最少催行人員 5 人）
講師名		亀井　美穂子・宮下　十有
講師紹介		亀井美穂子：椙山女学園大学文化情報学部准教授。 大学では、メディアと教育に関連授業を担当。 第 40 回 NHK 日本賞コンテンツ部門第１次審査委員（児童向けカテゴリー）担当。 宮下十有：椙山女学園大学文化情報学部准教授。 大学では、編集デザインや動画制作を担当。 私たちは、毎年８月に椙山女学園大学で開催される「あいちワークショップ・ギャザリング」を運営したり、様々なところでワークショップを出展したりしています。
目標		この講座では、アナログとデジタル双方の世界の「ものづくり」を通して、考える力、アイデアをカタチにする力を身につけます。「使う」「見る」から「自分で作る」へ。年間を通して様々な作品づくりに取り組みましょう。
講座内容		講座では、パソコンやタブレット端末でのアニメーションやゲームの制作、カッティングマシンや３D プリンタなどのデジタル工作機器を使って「ものづくり」をします。また、身の回りにあるセンサー＆プログラミングを身近に感じることができる電子工作などにも取り組みます。紙や布などの色々な素材に出会い、様々な道具を使って、自分が作りたいものを作る力を身につけていきます。 初心者は基礎から、経験者には制作したいものの制作をサポートします。 **※マインクラフトはしません。**
計画	１学期	制作のための素材や道具の特徴を知ります。
	２学期	最終作品を作るため、1 学期で使った素材や道具を組み合わせたり、構想を練ったりします。
	３学期	これまで学習したことを活かして、最終作品の作り込みをします。
講師の準備		資料、ワークシート、タブレット端末、パソコン
児童の持ち物		特になし。
受講時の注意		・文化情報学部の教員が数名、講師として参加することを予定しています。スケジュールは事前にお知らせします。 ・メディア情報について学んでいる椙山女学園大学の学生がサポートしますので、初心者の方でも安心して参加していただけます。